

2013年3月期第2四半期 決算説明会

日本通運株式会社
代表取締役社長 渡邊 健二

I. 経営状況	P. 1-
II. 外部環境の変化	P. 10
III. 経営計画の進捗状況	P. 11
IV. 2013年3月期通期の業績予想	P. 12-
V. 海外物流会社のM & Aについて	P. 20

2012年10月31日

I. 経営状況

A. 2013年3月期第2四半期決算の概要

1) 概要（連結）

（単位：億円、％）

	2013/3期 上半期実績 ①	2012/3期 上半期実績 ②	増減額 （前年比） ③＝①－②	増減率 （前年比） ④＝③÷②×100	上半期予想 （5月8日発表） ⑤	差額 ⑥＝①－⑤	率 ⑦＝⑥÷⑤×100
売上高	7,987	8,019	△31	△0.4	8,100	△112	△1.4
営業利益	157	139	18	13.0	180	△22	△12.5
経常利益	206	190	15	8.0	220	△13	△6.3
当期 純利益	113	99	13	13.3	140	△26	△19.2

（億円未満切捨て）

2) 連結経営指標

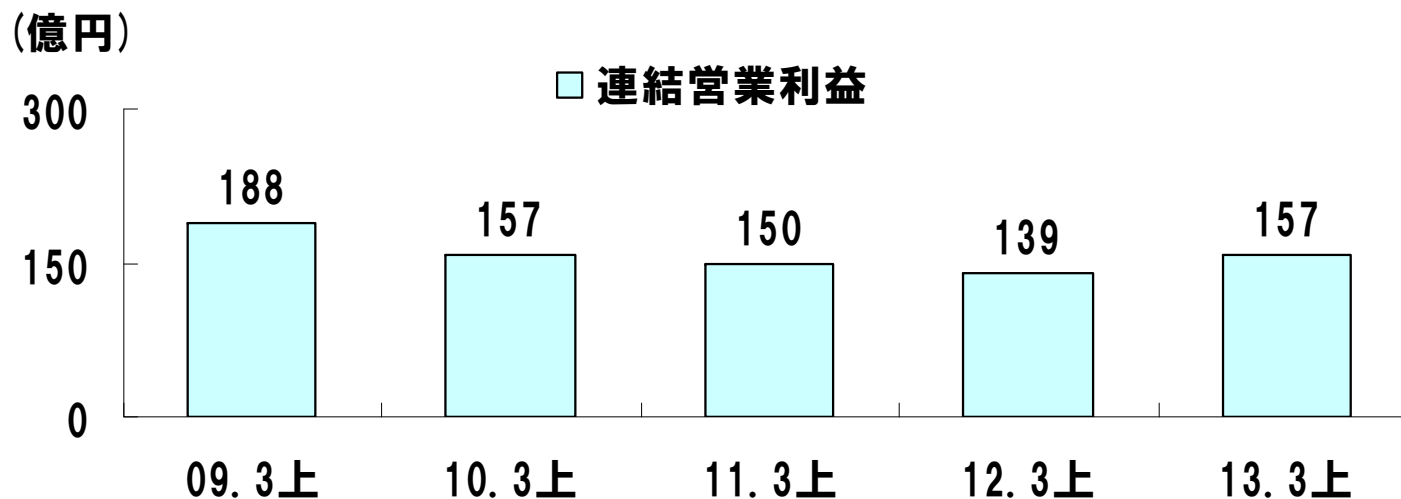
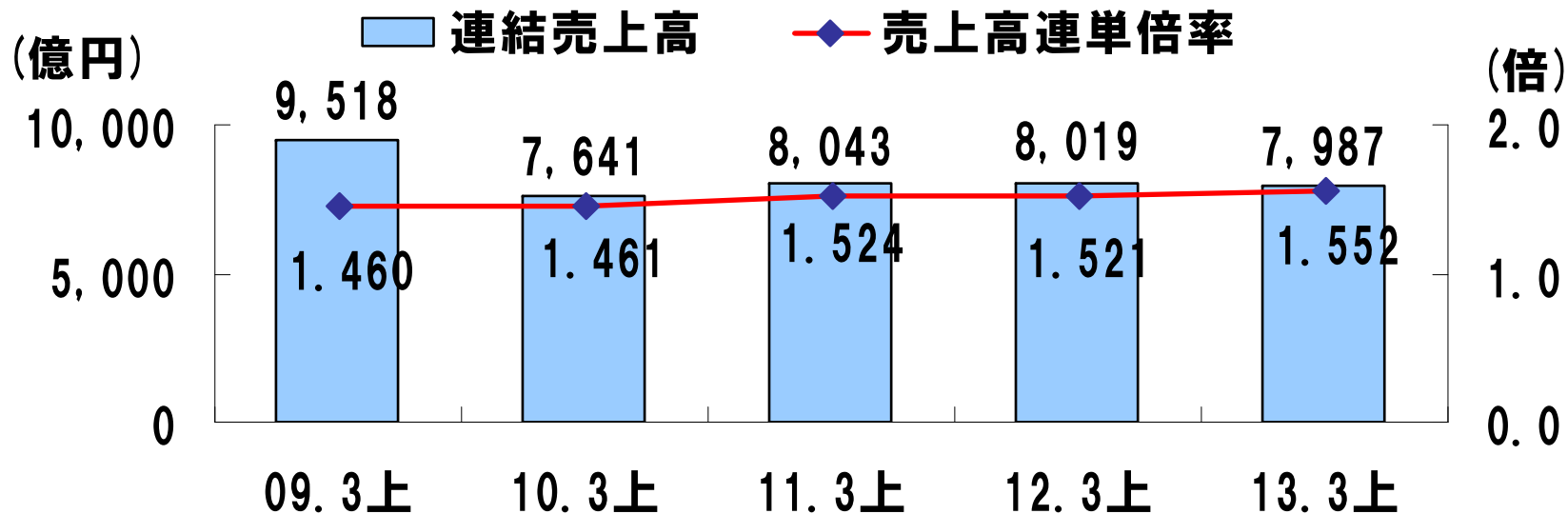
第2四半期累計

（前期実績）

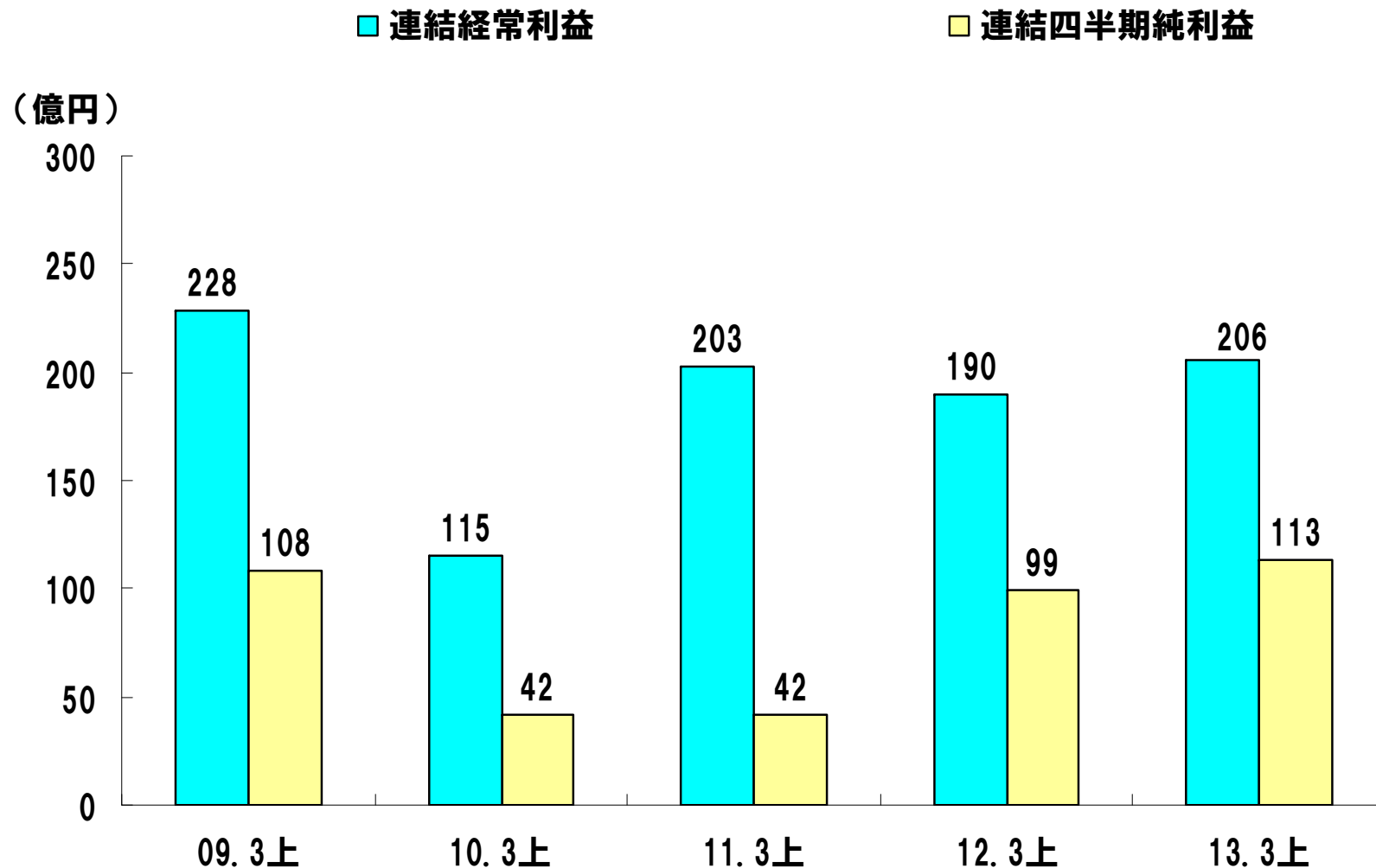
・売上高営業利益率	2.0%	（1.7% <2Q累計>）
・売上高経常利益率	2.6%	（2.4% <2Q累計>）
・ROE	4.7%	（5.7% <通 期>）
・ROA	1.8%	（2.3% <通 期>）

I. 経営状況

B. 直近5年間の売上高、営業利益の推移



C. 直近5年間の経常利益と四半期純利益の推移



I. 経営状況

D. セグメント別状況

1) 複合事業

(単位：億円、％)

		実績	前年同期対比			業績予想(5/8発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
上半期	売上高	3,460	3,500	△39.8	△1.1	3,518	98.4	△57.6
	セグメント利益	15	17	△2.5	△14.4	28	53.0	△13.3
2Q単四半期	売上高	1,737	1,766	△29.0	△1.6	2Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	10	9	0.8	9.0	0.6(0.5)		
	概況	・ 企業物流需要が低いまま推移し、減収 ・ 費用抑制により、増益						

2) 警備輸送

(単位：億円、％)

		実績	前年同期対比			業績予想(5/8発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
上半期	売上高	294	293	0.1	0.1	297	99.0	△2.8
	セグメント利益	9	11	△1.9	△17.7	9	93.2	△0.6
2Q単四半期	売上高	146	146	0.1	0.1	2Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	2	3	△0.2	△8.8	2.0(2.2)		
	概況	・ 新規受注もあり、売上高は前年並みを確保 ・ お客様からの合理化要請により、減益						

I. 経営状況

D. セグメント別状況

3) 重量品建設

(単位：億円、％)

		実績	前年同期対比			業績予想(5/8発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
上半期	売上高	191	193	△1.8	△1.0	178	107.7	13.7
	セグメント利益	18	17	0.6	3.5	15	116.4	2.5
2Q単四半期	売上高	87	94	△7.5	△8.0	2Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	8	7	0.8	11.6	9.7 (8.0)		
	概況	・ 前年の震災復旧需要の反動減により、減収 ・ 費用管理の徹底により、増益						

I. 経営状況

D. セグメント別状況

4) 航空

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比			業績予想(5/8発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
上半期	売上高	935	1,015	△79.8	△7.9	1,003	93.3	△67.6
	セグメント利益	18	12	6.6	54.0	25	74.9	△6.3
2Q単四半期	売上高	458	501	△42.8	△8.5	2Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	8	10	△2.3	△22.3	1.8(2.1)		
	概況	・ 輸出取扱い重量の大幅な落ち込みにより、減収 ・ 距離の長い欧米向け貨物の落ち込みが、より大きいために減益						

5) 海運

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比			業績予想(5/8発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
上半期	売上高	630	638	△8.5	△1.3	664	94.9	△33.5
	セグメント利益	30	31	△0.6	△2.2	35	86.9	△4.6
2Q単四半期	売上高	309	315	△5.5	△1.8	2Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	13	11	1.8	15.3	4.4 (3.8)		
	概況	・ 内航海運、海外引越は堅調、国内消費の伸び悩みにより輸入が減少 ・ 世界経済の減速を受け、大手のお客様を中心に出荷が伸びず 他方、アジア向け設備輸送需要を背景に、輸出は回復傾向						

I. 経営状況

D. セグメント別状況

6) 米州

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比			業績予想(5/8発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
上半期	売上高	260	214	46. 2	21. 6	247	105. 6	13. 8
	セグメント利益	9	4	5. 4	126. 3	6	141. 7	2. 8
2Q単四半期	売上高	142	110	32. 0	29. 0	2Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	5	3	1. 8	48. 0	4. 0 (3. 5)		
	概況	・ Associated Global Systems社が連結対象に ・ 既存店ベースでも、航空・海運の輸出業務に加え、倉庫配送、自動車運送など、域内の業務が堅調で増収増益						

7) 欧州

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比			業績予想(5/8発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
上半期	売上高	222	232	△10. 2	△4. 4	233	95. 5	△10. 5
	セグメント利益	5	9	△3. 6	△38. 9	11	49. 1	△5. 9
2Q単四半期	売上高	112	120	△8. 2	△6. 8	2Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	3	5	△1. 9	△35. 3	3. 2 (4. 6)		
	概況	・ 現地通貨ベースでは、増収減益 ・ 輸出航空貨物のスポット案件、比較的安定している倉庫配送業務が下支えとなり、増収 ・ フォワーディング業務が低調で、減益						

I. 経営状況

D. セグメント別状況

8) 東アジア

(単位：億円、％)

		実績	前年同期対比			業績予想(5/8発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
上半期	売上高	344	360	△15.8	△4.4	371	92.8	△26.7
	セグメント利益	7	7	0.1	1.5	10	78.7	△2.1
2Q単四半期	売上高	172	179	△7.2	△4.0	2Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	4	3	0.3	8.9	2.4 (2.1)		
	概況	・ 地域経済の減速を受け、減収 ・ 費用の抑制により、増益						

9) 南アジア・オセアニア

(単位：億円、％)

		実績	前年同期対比			業績予想(5/8発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
上半期	売上高	226	213	12.9	6.1	231	97.9	△4.8
	セグメント利益	10	5	4.7	84.2	7	140.5	3.0
2Q単四半期	売上高	111	106	4.5	4.3	2Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	4	3	1.4	44.9	4.3 (3.1)		
	概況	・ 航空、海運フォワーディングのほか、自動車運送、倉庫配送など域内業務が好調						

I. 経営状況

D. セグメント別状況

10) 販売

(単位：億円、％)

		実績	前年同期対比			業績予想(5/8発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
上半期	売上高	1,837	1,772	65.2	3.7	1,788	102.8	49.6
	セグメント利益	32	30	2.0	6.7	31	105.0	1.5
2Q単四半期	売上高	917	903	13.9	1.5	2Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	12	10	1.5	14.3	1.3(1.2)		
	概況	・石油類の販売数量が伸びたことにより、増収 ・輸出梱包業務の震災影響からの反動増があり、増益						

11) その他

(単位：億円、％)

		実績	前年同期対比				業績予想(5/8発表)対比		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額	
上半期	売上高	191	195	△4.3	△2.2	203	94.2	△11.7	
	セグメント利益	6	5	0.9	17.6	7	82.9	△1.3	
2Q単四半期	売上高	105	104	1.0	1.0	2Q単四半期営業利益率(前年同期)			
	セグメント利益	4	4	0.2	5.5	4.7 (4.5)			
	概況	・(不動産事業)震災復旧関連業務の反動減があったが、設計・監理業務が増加し利益確保							

II. 外部環境の変化

増減要素

変動要素	連結（第2四半期累計）	参考
燃油費単価変動 による影響	燃油費 $\Delta 1.2$ 億円 （費用減）	（前年同期） 軽油 : 105.85 円/ℓ（ 107.65 円） ガソリン : 137.55 円/ℓ（ 139.31 円） 船舶重油 : 61.59 円/ℓ（ 60.85 円）
為替（円高）に よる影響	売上高 $\Delta 41.5$ 億円 営業利益 $\Delta 1.6$ 億円	上半期平均為替レート（※）（前年同期） USD : 79.74 円（ 82.04 円） EUR : 103.45 円（ 114.99 円） HKD : 10.28 円（ 10.54 円） RMB : 12.65 円（ 12.54 円）

（※）上半期平均為替レートは参考値。決算では四半期平均レートを各現地通貨ベースの四半期実績に適用している。

III. 経営計画の進捗状況

日通グループ経営計画 2012 - 新たなる成長へ - 基本戦略の進捗状況

基本戦略	項目	進捗状況
グローバルロジスティクス 企業としての成長	2013年3月期 国際関連事業売上高 比率33%	2013年3月期上半期実績 30.5% (2012年3月期実績 30.8%)
	グローバル市場に おける事業展開	1) バングラデシュ日通設立 2) ウラジオストク(ロシア)営業所 ヤンゴン(ミャンマー)事務所 ヴロツワフ(ポーランド)事務所 開設 3) トルコ日通、IATA貨物代理店ライセンス取得 4) 日米欧13拠点で、温度管理コンテナ取り扱い業者 (QEP)の資格認定 5) 日通商事タイランド、ピントンロジスティクスサポートセンター 開設
戦略的環境経営の推進	CO2削減対策等の 着実な実行	新設物流拠点に、壁面太陽光発電設備、LED照明導入
経営基盤の強化	国内・海外各地の グローバル事業拠点の 機能整備	日通国際物流(中国)、「地域本部会社」として認定

IV. 2013年3月期通期の業績予想

A. 連結業績予想（修正後）

（単位：億円、％）

	2013/3期 業績予想 ①	前年同期対比			期首予想（5月8日発表）からの修正幅		
		2012/3期 実績 ②	増減額 ③=①-②	増減率 ④=③÷② x 100	期首予想 ⑤	増減額 ⑥=①-⑤	増減率 ⑦=⑥÷⑤ x 100
売上高	16,100	16,280	△180	△1.1	16,500	△400	△2.4
営業利益	330	374	△44	△12.0	420	△90	△21.4
経常利益	400	474	△74	△15.7	500	△100	△20.0
当期 純利益	200	269	△69	△25.8	300	△100	△33.3

IV. 2013年3月期通期の業績予想

B. セグメント別状況（修正後）

1) 複合事業 （単位：億円、％）

		今回予想	前年同期対比			修正幅		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	期首予想	修正額	率
通期	売上高	6, 972	7, 047	△75. 1	△1. 1	7, 085	△113. 0	△1. 6
	セグメント利益	57	69	△11. 7	△16. 9	87	△29. 7	△34. 0
下半期	売上高	3, 511	3, 546	△35. 3	△1. 0	セグメント利益率の予想（前年同期）		
	セグメント利益	42	51	△9. 1	△17. 7	通期0. 8（1. 0）		下半期1. 2（1. 5）

2) 警備輸送 （単位：億円、％）

		今回予想	前年同期対比			修正幅		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	期首予想	修正額	率
通期	売上高	596	587	8. 3	1. 4	596	0. 0	±0. 0
	セグメント利益	19	18	0. 2	1. 1	19	0. 0	±0. 0
下半期	売上高	301	293	8. 1	2. 8	セグメント利益率の予想（前年同期）		
	セグメント利益	9	7	2. 1	28. 1	通期3. 2（3. 2）		下半期3. 3（2. 6）

IV. 2013年3月期通期の業績予想

B. セグメント別状況（修正後）

3) 重量品建設 （単位：億円、％）

		今回予想	前年同期対比			修正幅		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	期首予想	修正額	率
通期	売上高	363	400	△37. 4	△9. 4	374	△11. 0	△2. 9
	セグメント利益	30	38	△8. 0	△21. 2	35	△5. 3	△15. 0
下半期	売上高	171	206	△35. 6	△17. 2	セグメント利益率の予想（前年同期）		
	セグメント利益	11	20	△8. 6	△42. 6	通期8. 3（9. 5）		下半期6. 8（9. 9）

IV. 2013年3月期通期の業績予想

B. セグメント別状況（修正後）

4) 航空 （単位：億円、％）

		今回予想	前年同期対比			修正幅		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	期首予想	修正額	率
通期	売上高	1,825	2,054	△229.0	△11.2	2,005	△180.0	△9.0
	セグメント利益	35	65	△30.3	△46.2	63	△28.1	△44.3
下半期	売上高	889	1,038	△149.2	△14.4	セグメント利益率の予想（前年同期）		
	セグメント利益	16	53	△37.0	△69.2	通期1.9（3.2）	下半期1.9（5.2）	

5) 海運 （単位：億円、％）

		今回予想	前年同期対比			修正幅		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	期首予想	修正額	率
通期	売上高	1,262	1,256	5.4	0.4	1,293	△31.0	△2.4
	セグメント利益	56	51	5.3	10.6	60	△4.5	△7.4
下半期	売上高	631	617	13.9	2.3	セグメント利益率の予想（前年同期）		
	セグメント利益	25	19	6.0	31.3	通期4.5（4.1）	下半期4.0（3.1）	

IV. 2013年3月期通期の業績予想

B. セグメント別状況（修正後）

6) 米州 （単位：億円、％）

		今回予想	前年同期対比			修正幅		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	期首予想	修正額	率
通期	売上高	548	429	118.3	27.5	555	△7.0	△1.3
	セグメント利益	26	16	9.2	55.1	22	3.8	17.0
下半期	売上高	287	215	72.0	33.5	セグメント利益率の予想（前年同期）		
	セグメント利益	16	12	3.8	30.5	通期4.8（3.9）		下半期5.7（5.8）

7) 欧州 （単位：億円、％）

		今回予想	前年同期対比			修正幅		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	期首予想	修正額	率
通期	売上高	435	464	△29. 5	△6. 4	477	△42. 0	△8. 8
	セグメント利益	12	18	△6. 9	△36. 7	21	△9. 7	△44. 7
下半期	売上高	212	231	△19. 2	△8. 3	セグメント利益率の予想（前年同期）		
	セグメント利益	6	9	△3. 3	△34. 6	通期2. 8（4. 1）		下半期3. 0（4. 2）

IV. 2013年3月期通期の業績予想

B. セグメント別状況（修正後）

8) 東アジア （単位：億円、％）

		今回予想	前年同期対比			修正幅		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	期首予想	修正額	率
通期	売上高	672	729	△57.6	△7.9	772	△100.0	△13.0
	セグメント利益	16	23	△6.5	△27.9	29	△12.3	△42.1
下半期	売上高	327	369	△41.8	△11.3	セグメント利益率の予想（前年同期）		
	セグメント利益	8	15	△6.6	△42.7	通期2.5（3.2）	下半期2.7（4.2）	

9) 南アジア・オセアニア （単位：億円、％）

		今回予想	前年同期対比			修正幅		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	期首予想	修正額	率
通期	売上高	458	448	9.8	2.2	486	△28.0	△5.8
	セグメント利益	19	16	3.3	20.5	20	△0.3	△1.5
下半期	売上高	231	234	△3.0	△1.3	セグメント利益率の予想（前年同期）		
	セグメント利益	9	10	△1.3	△12.6	通期4.3（3.7）	下半期4.1（4.6）	

IV. 2013年3月期通期の業績予想

B. セグメント別状況（修正後）

10) 販売 （単位：億円、％）

		今回予想	前年同期対比			修正幅		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	期首予想	修正額	率
通期	売上高	3,848	3,740	107.2	2.9	3,749	99.0	2.6
	セグメント利益	66	69	△3.3	△4.8	66	0.0	±0.0
下半期	売上高	2,010	1,968	41.9	2.1	セグメント利益率の予想（前年同期）		
	セグメント利益	33	38	△5.3	△13.9	通期1.7（1.9）	下半期1.7（2.0）	

11) その他 （単位：億円、％）

		今回予想	前年同期対比			修正幅		
		13/3期	12/3期	増減額	増減率	期首予想	修正額	率
通期	売上高	400	403	△3.6	△0.9	420	△20.0	△4.8
	セグメント利益	19	19	0.1	0.9	19	0.0	±0.0
下半期	売上高	208	208	0.6	0.3	セグメント利益率の予想（前年同期）		
	セグメント利益	13	13	△0.7	△5.6	通期4.9（4.8）	下半期6.3（6.7）	

IV. 2013年3月期通期の業績予想

C. 外部要因の前提

	下半期 連結業績への影響	前提条件
燃油費単価変動 による影響	燃油費 $\Delta 2.3$ 億円 (費用減)	(前期年間平均) 軽油 : 104.90円/ℓ (106.20円) ガソリン : 135.87円/ℓ (138.06円) 船舶重油 : 58.69円/ℓ (60.04円) 使用量は前年と同量と想定
為替による影響	売上高 + 1.7 億円 営業利益 + 0.1 億円	(前期年間平均(※)) USD : 79.37円 (79.85円) (77.41円=4Q) EUR : 101.75円 (111.12円) (104.33円=4Q) HKD : 10.23円 (10.26円) (9.95円=4Q) RMB : 12.56円 (12.35円) (12.20円=4Q)

(※) 前提となる為替レート及び前年同期レートは参考値。決算では四半期平均レートを各現地四半期実績に適用している。

V. 海外物流会社のM & Aについて



1. 対象会社	APC Asia Pacific Cargo (H.K.) Ltd. (1980年設立)	
2. 代表者	Bengt Sjöberg	
3. 資本金	1. 1百万香港ドル (約11百万円)	
4. 事業内容	フォワーディング事業(航空・海運)、ロジスティクス事業	
5. 主要顧客	アジア～欧州間の輸送に強み アパレル、化粧品業界など幅広い顧客層を持つ	
6. 財務状況	2011年12月期連結売上高	938百万香港ドル (約9,667百万円)
	従業員数	約380名
7. 買収後の株主構成	香港日本通運株式会社 100%	
8. 買収日	2012年10月30日	

当社は、今後も、多様化するお客様のニーズにお応えするため、グローバルロジスティクス企業としての成長を加速させ、高品質なサービスの拡充に努めてまいります。



本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告無しに変更されることがあります。

万一、この情報に基づいて、こうむったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。